

2021年2月吉日

出版社各位

一般社団法人日本出版インフラセンター

tameshiyo.me（ためし読み）サービス

本格運用スタートのご案内

平素は、弊法人の事業にご理解賜りまして、誠にありがとうございます。

日本出版インフラセンターでは、tameshiyo.me（ためし読み）サービスを2020年3月より、実証実験サービスとして運営して参りました。実証実験において、サービスの運営体制、利用料金等の検討を進めてまいりましたが、本格運用の準備が整いましたので、以下のとおりご案内申し上げます。

なお、2021年3月からは、出版情報登録センター（JPRO）の有料オプションサービスとして、サービス内容もより拡充しスタートいたします。[\(http://jpo.or.jp/tameshiyome/\)](http://jpo.or.jp/tameshiyome/)

今後とも、サービスの向上に努めてまいりますので、皆様方におかれましては、引き続きご利用いただけますよう、何卒よろしく願いいたします。

記

1. 本格運用開始日

2021年3月1日 より有料化スタート

2. ご契約について

本サービスは、出版情報登録センター（JPRO）のオプションサービスとなります。

JPRO (<https://jpro2.jpo.or.jp/>) にご加入の上、お申し込みください。

お申込書は、下記事務局までPDFにてメール送付してください。

3. 本格運用後の新機能について

別紙をご参照ください。

4. 本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本出版インフラセンター ためし読み事務局（担当：田代、渡辺）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 出版クラブビル 6F

電話：03-3518-9860 FAX：03-6273-7852

メール：tameshiyo.me@jpo.or.jp

以上

【別紙】

●本格運用後の新機能について

- ① 登録しているコンテンツの点数に加え、コンテンツ容量の合計、当月のコンテンツ利用容量の最大値が表示されるようになります。
- ② 個別のコンテンツの容量が表示されるようになります。
- ③ 料金算定の根拠となる月別のコンテンツ容量の最大値を確認できるようになります。
- ④ 「書店に配信する」コンテンツのIDに利用できるコードは、ISBNコードあるいは定期刊行物コード（雑誌）のみとなります。
- ⑤ コンテンツの保存時にコンテンツ容量の合計をチェックし、登録すると現在の契約容量を超過する場合は、その旨の確認メッセージを表示するようになります。
- ⑥ ためし読みの日時、デバイス（PC、スマートフォンなど）、閲覧サイトなどのログを管理システムで確認できるようになります。（2021年6月頃開始予定）

●BooksPRO への連携について

- ① 雑誌 POS センターと JPRO のデータ連携（2021年1月26日より開始）により、雑誌の基本情報が BooksPRO（全国の書店・図書館の仕入・選書担当向けポータルサイト）にも配信され、ためし読みデータも連携できるようになりました。